

「努力すれば叶う」 利尻町立利尻中学校3年 榎 陽色

私は、今年とある出会いがあり変わったし、成長できた部分がたくさんあると思う。その私を変えてくれたバドミントンの大会であった。2月の大会で「なにあのカッコいい人」と思った人がいて、その後試合に出ている時はもちろん、ベンチに座っている時まで目で追ってしまうようになった。その時はただのバドが上手で、あこがれる存在の人だったのですが、5月の大会でもずっと見てしまい、自分でも見過ぎでストーカーのようだとわかっていたが常に見てしまっていた。そのとき私は「あ、これは。」と思い。その方のお友達と繋がろうと思い行動し始めた。そして同時に、大会で4位以内に入れば全道に行く前の合宿があるので、合宿に行きたい気持ちが急激に強くなり、部活での活動も今まで以上に力を入れて頑張った。頑張ったかいもあり島内大会では1位という結果を残せた。そしてなんと島内大会が終わった直後にその方のお友達から連絡があり、LINEをもらうことができた！その瞬間神様って本当にいるのだなーと感じた。それからの日常がもう天国のようで、学校もすごく楽しく感じるようになった。そして、LINEもするようになって最後の大会の中体連でお話する約束もできた。そして中体連に行き、お話できたし筆箱ににっこりマークも書いてもらうこともできた。最後の大会というのもありすごく頑張ったのですが、全道に行くことはできなかった。だが過去最高記録のベスト8に入ることができた！ものすごくうれしかった。大会から帰ってからもう会えないのかと思うと、死にそうでその後のちょっとの期間すごく憂鬱だった。今、すごく素敵なメンバーがそろった学校で生活させてもらっているのに、その方と同じ学校に転校したいとも何回も思ってしまった。LINEできているだけ幸せと思っていたが、本当に会いたくて9月の大会で会いに行こうと決め行った。やっぱりものすごくカッコよかった。天国だった。見に行って話してから、更に仲良くなれて通話しながらゲームするようにもなった。誕生日プレゼントも送ってくれた。ライバルの方々よりも仲良くなれてすごくうれしい。今後どうなるかはわからないが、こんなにかっこいいと思ったことはテレビを見ていてもなかったので、頑張り続けようと思う。このような出会いができて関係が良くなったのは周りの友達や、とある先生のおかげだと思ったのですごく感謝している。

この環境で生活できている私は一番の幸せ者だと思っている。